

『当たり前のことが当たり前ができる学校』に

安全・安心・「当たり前」

中道中学校の生徒一人ひとりが「安全に」「安心して」過ごせることが一番大事です。学校として、学年として、学級として、どんな「チーム」になって集団生活を送るべきかをよく考えて、学校生活を送りましょう。
ルールやマナーを守って、安全・安心な『当たり前のことが当たり前ができる学校』を全員で創りましょう！

登下校のときは

- ◆安全な通学路を、安全第一で登下校しましょう。交通ルール・マナーを守り、命を守りましょう。
- ◆身の危険(不審者など)を感じたら、大声を出したり、110番通報をしたり、近くの家(人)に助けを求めたりしましょう。
- ◆もしも事故にあったら、必ず相手の名前や連絡先を確認しましょう。(被害者の場合でも、加害者の場合でも)
- ◆自転車通学ができるのは、誓約書を提出し、許可を得た人です。(交通ルールを守り、周りに迷惑を掛けないこと。)

(1) 交通ルールを厳守する。二人乗り・傘さし・ながら運転などをしない。

※『自転車通学について』より

(2) ヘルメットをかぶり、安全な道路を登下校する。

(3) 自転車を常に整備・点検し、交通違反や整備不良の自転車で登下校しない。

(4) 駐輪時には必ずカギをかける。＊できる限り、二重ロック(ワイヤーロック)も利用する。

- ◆欠席、遅刻等の場合は、必ず保護者から学校に連絡してもらいます。

校内では

- 全 般
 - 登校後は、1日の時程が終了するまでは無断で校外に出られません。
 - 周りの人を大切にし、「安全に」「安心して」過ごせるように心がけましょう。
 - 時や場面に応じた、適切な言葉づかいをしましょう。
 - 公共物を大切にし、落書きや破損につながる行為をしません。
 - 危険な行為・法律に反する行為や周囲の人や環境に迷惑になる行為をしません。
 - (緊急時以外は)ろう下を走りません。他にもけが等につながる行為はしません。
 - 職員室・印刷室は入室できません。用事があるときは入り口で用件を伝えてください。
 - 家族に電話連絡を必要とするときは、職員室にて利用できます。
- 貴重品
 - 必ず担任に預けます。不要物をもってきてしまった場合にも、必ず預けます。
 - 校内や教育活動における紛失には、学校は責任を持てません。
 - スマホ・携帯電話等は学校には持ち込めません。特に事情がある場合は、事前に相談をします。
- 授 業
 - 休憩時間に次時の準備を整えます。「2分前入室」「1分前着席」を実行します。授業規律を守り、私語や迷惑行為等をしないで、集中して、授業に臨みましょう。
- 給 食
 - 係の役割を果たして、速やかに準備します。「ごちそうさま」の号令までは学級で過ごします。
- そうじ
 - 必ず分担場所に行って、時間いっぱい清掃活動を行います。

困ったときには

- ◆一人で悩まないで、家族はもちろん、担任の先生や保健室、相談室などに可能な人に相談してください。

服装や持ち物は

制 服

○「標準」規定のものを着用し、自分の体に合ったサイズのものを着用する。

○カッターシャツやブラウス、ポロシャツの下には、健康管理のためにも下着(肌着)を着用する。

	・<u>下着(肌着)</u> は、指定された色やデザインのものを着用する。 ○ネクタイ・リボンは、式典や特別に指示のある時には必ず着用する。 ○服装は、常に清潔に努める。 ○ベルト等の付属品や制服の着方や中着などもルールに則り着用する。
	〈冬服〉 ・学校指定の標準学生服とする。冬服の下には、白のカッターシャツ、ブラウス、ポロシャツを着用する。 〈夏服〉 ・白のカッターシャツ、ブラウス、ポロシャツを着用する。 ・ポロシャツについては、規定のデザインのものを着用する。 ・制服としての着方を考えて着用する。 〈中間着〉 ・学校指定のベスト、セーターを中間着として着用して良い。
ソックス	○ソックスは、規定の色やデザインの物を着用する。
防寒対策	○防寒用上着は、派手でないものを使用する。また、校舎内では、着用しない。(防寒具も同様) ○教室内では、ひざかけを使用してよい。
名 札	○上着の左ポケット上部に付ける。
シューズ	○下 履 き:運動に適した運動靴 ○上 履 き:上履き用シューズ(R7年度学年カラー:1年生は黄色、2年生は赤色、3年生は青色) ○体 育 館:規定の体育館シューズ
スクールキャップ	○健康管理のため、体育の授業や学校行事等で着用することができる。
頭 髪	○頭髪は、脱色や染めたりしない。極端な刈上げやそり込み、パーマや整髪料の使用などをしない。 ○髪留めは、規定の色や形状の物を使用してよい。
カ バ ン	○通学用に教科書やタブレットなど学校に必要なものが入るものを使用する。
不要物・貴重品等	○菓子類、危険物、遊具・不要物(ゲーム、時計、スマホ・携帯電話、金銭、化粧品類)を学校に持ってこない。 ○指輪・時計・ネックレス・ピアスなどの装飾品を身につけない。
記 名	○持ち物にはすべてに名前を書く。

放課後・校外では

- ◆入部後は、積極的に部活動に参加し、部活動や校内での用事がないときには、すみやかに下校する。
 - ◆コンビニやスーパーなど店に立ち寄り、たむろする、騒ぐなどの、社会的ルール・マナーに違反しないようにする。
 - ◆帰宅後や休日に用事があるときは制服を着用する。ただし、部活動で登校するときには、部指定のユニフォームや体操服でも構わない。
- (土日、祝日など学校は、開いているとは限りません。)